社協 しすい

このマークは社会福祉協議会全国共通のシンボルマークです。手をとりあって、明るいしあわせな社会を建設する姿を表現しています。

第126号
2018.4.1
社会福祉法人酒々井町
社会福祉協議会

〒285-0922 酒々井町中央台4－11 TEL.043-496-6635 FAX.043-496-5245
E-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:http://www.catv296.ne.jp/~shisuisyakyo

法人化35周年記念
第6回酒々井町社会福祉大会

3月3日㈯、プリミエール酒々井文化ホールにおいて、第6回酒々井町社会福祉大会を開催いたしました。

今大会は、社会福祉協議会が昭和57年に法人化し、平成29年に35周年の節目を迎えたことを記念して開催したものです。

式典では、多年にわたり社会福祉協議会にご協力をいただきました54名の方に会長表彰、また、多額のご寄附をいただいた11名の方に会長感謝状を贈呈し、感謝の意を表しました。

また式典の後に、手をつなぐ親の会の皆さんによる「ロックソーラン」を披露していただきました。

続いて第二部は、書家として活躍されている金澤泰子氏と金澤翔子氏、淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科准教授　山下興一郎氏により「Her Story 翔子が地域で生きていく」と題して記念講演を行いました。

はじめに金澤翔子氏による揮毫（きごう）が披露され「飛翔」を書き上げると会場から大きな拍手が送られました。

また講演では、金澤泰子氏と山下興一郎氏により、翔子氏の生い立ちや、30歳から始めている一人暮らしの現在の様子についてお話をいただきました。

記念講演の終盤からは、翔子氏も加わり三人でのトークや翔子氏のダンスを交えながら、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

来場された皆さんからは「とても良い講演だった」や「感動した」など多くの感想をいただき、盛会のうちに幕を閉じました。

当日の受彰者のお名前は、2頁に掲載しておりますのでご覧ください。

会長感謝状

会長表彰受賞者の皆さん

飛翔

翔子氏による揮毫（きごう）

マイケル・ジャクソンのダンス

三人によるトーク

手作りののぼり旗を掲げて「ロックソーラン」

受彰者一覧

（敬称略・順不同）

《会長表彰》

【民生委員児童委員】
・齋藤　明子　・莇　みどり
・髙杉　由理子　・相京　勝明
・斉藤　清　・髙橋　昌司

【保護司】
・佐々木　宏光　・越川　廣司

【給食サービス菜のはな会】
・湯澤　努　・中込　みどり
・森　常男　・長島　レイ子
・大澤　静子　・大月　美恵子

【朗読奉仕グループ「虹」】
・及川　廣子

【手話を学ぶ会「仲間」】
・武藤　厚子　・松坂　みつえ

【明るい社会づくり推進協議会】
・佐藤　友春　・刀禰（とね）　誠一
・山岸　敏春　・川﨑　修
・伊藤　ルミ子　・吉橋　桂子
・垣内　瑠美子　・深瀬　晴美
・相川　幸子（さちこ）　・佐藤　修二

【手話ダンス・しすい】
・長見　みや子　・小出　千栄子
・寒郡　順子

【白ゆり会】
・喜多見　文子　・原田　美智子

【単位老人クラブ】
・京増　恒　・髙田　和子
・山﨑　猛由（たけよし）　・小関　信子
・執行（しぎょう）　正勝　・白木　利明
・衛藤（えとう）　淑江　・得田　照美
・白木　喜重子　・田代　齊（ひとし）

【ゲートボール協会】
・白鳥　忠雄

【心身障害者福祉会】
・福田　一夫

【赤十字奉仕団】
・石井　輝子　・矢﨑　美津江
・相京　勇子　・京増　京子

【手をつなぐ親の会】
・福田　美千代

【社会福祉法人　鼎　エコトピア酒々井職員】
・小島　つや子　・大串　加久子
・木村　慶子　・常田　秀子

【社会福祉協議会職員】
・斉藤　清美

《会長感謝状》
・翠豊会　（故）莇　宗政
・青柳　素之（もとゆき）　・志摩　廉二郎
・元田　宏江　・山口　昌利
・鶴岡　洋（ひろし）　・湯澤　努
・酒井　康博
・酒々井町婦人会
・明るい社会づくり推進協議会
　酒々井支部
・酒々井町立酒々井中学校

酒々井小学校福祉教育

2月16日㈮、福祉教育活動の支援として、酒々井小学校5年生を対象に車いす体験と高齢者疑似体験が行われました。

慣れない車いすの操作や、普段とは違う感覚に戸惑いながらも、児童の皆さんは楽しみながら、福祉への学びを深めていました。

また、当日は6名の福祉教育サポーター（学校や地域で行う福祉教育の体験のサポートをするボランティア）も参加し、活動のサポートを行いました。「今日のことを忘れず、困っている人がいたら声をかけてあげてね」の声に、児童のみなさんは元気に返事をしていました。

「第2期酒々井町地域福祉計画・地域福祉活動計画」完成

平成25年3月に策定した「酒々井町地域福祉計画・地域福祉活動計画」が平成29年度末で終了となるため、第2期計画の策定に向けて平成29年2月に策定委員会を立ち上げ、町と協働で取り組んでまいりました。

計画の策定にあたり、関係機関や団体を通してアンケート調査を行い、集まった意見をもとに全体会議や部会での話し合いを重ねてまいりました。

また、1月には地域福祉フォーラムを開催して参加者のみなさんから計画についてのご意見を伺い、3月にはパブリックコメントを実施し、第2期計画が完成しました。

社会福祉協議会では、計画の基本理念である「みんなで創ろう～助け合い・支え合う　福祉の町　酒々井～」を目指し、住民の皆さまや行政等の関係機関と協力し、地域福祉の推進に取り組んでまいります。

なお、計画書については、町ホームページに掲載しています。

生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金は、他からの融資が受けられない低所得世帯や介護が必要な高齢者（65歳以上）のいる世帯、障害者のいる世帯などの生活の自立と安定に役立てていただくための貸付制度です。町の社会福祉協議会が窓口となっていますので、貸し付けを希望される方はご相談ください。

資金の種類

総合支援資金
・生活支援費（生活再建までに必要な生活費）
・住宅入居費（敷金、礼金等の住宅の入居手続きの際に必要な費用）
・一時生活再建費（生活を再建するために一時的に必要な費用）

教育支援資金
・教育支援費（高校、専門学校、短大、大学で修学するために必要な授業料等の費用）
・就学支度費（高校、専門学校、短大、大学に入学するために必要な入学金、制服、教材購入のための費用）

福祉資金
・福祉費（日常生活や自立した生活を送るために、一時的に必要と見込まれる費用）
・緊急小口資金（緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に必要となる少額の費用）

不動産担保型生活資金
・不動産担保型生活資金（65歳以上で低所得世帯）
・要保護世帯向け不動産担保型生活資金（65歳以上で生活保護を要する世帯）

申込にあたっての留意事項

・世帯の総収入が一定限度以下であること。
・原則として酒々井町に概ね6か月以上住んでいて、かつ住民登録があること。
・他の制度を利用できる場合は、そちらが優先となります。
　（例：母子寡婦福祉資金、日本学生支援機構の奨学金等）
・貸付の決定は千葉県社会福祉協議会が行います。申請内容によっては貸付にいたらない場合もあります。

ボランティア団体ご紹介

手話ダンス・しすい

手話ダンスとは、歌詞を手話で表し、曲にあったステップを付けて踊るダンスです。

私たち「手話ダンス・しすい」は平成10年7月に発足し、現在は、町内外の福祉施設や保育園への訪問活動を中心に、社会福祉協議会の行事や手をつなぐ親の会のクリスマス会、文化祭にも参加しています。

昨年は、千葉県身体障害者福祉大会にも出演させていただきました。

私たちは、聴覚障害者の方々と手話ダンスを通じて理解を深め、ひとりでも多くの健聴者が手話に興味をもって、共に勉強していけたらと思って活動しています。

ぜひ一度、見学にいらしてください。

【活動日】毎週水曜日　10時～12時

※月に1～2回午後に施設訪問があります。

【活動場所】第1水曜日　中央公民館、第2・3・4水曜日　コミュニティプラザ

明るい社会づくり推進協議会

明るい社会づくり推進協議会は、身近な行動から平和で生きがいのある、健全な社会実現に向って社会奉仕を目的に活動しています。

環境美化活動や使用済み切手の整理、貧困地域の子供たちへ文具を送る「ゆめポッケ運動」等を行っています。

また、「明るい社会づくりポスター展」では、町内の小・中学校の協力を得て、児童・生徒のみなさんの作品をJR酒々井駅や公民館に展示しています。

防災・減災講座

3月10日㈯、社会福祉協議会とボランティア協議会の共催で、「防災・減災講座」を開催いたしました。

当日は47名の方に参加いただき、一般社団法人まちかど防災『減災塾』塾長の水島重光氏による「いつ来るかわからない災害について、被害を少しでも減らすための減災術」について、お話いただきました。

講演では、防災チェックやご自身の体験談も交えながら、日ごろの備えと、自分自身ができることから動く「自助」の視点が、減災において重要であると話されていました。特に「冷蔵庫の中身をまず活用する」「レジが使えなくなるので、家族の人数×2千円を小銭で用意する」「水等の運搬には、キャリーバックが便利」といった具体的な備えについては、アンケートでも多くの方が「参考にします」と記入されていました。

今後も継続して防災に関する講座や交流会等を行い、町民の皆さんと共に災害時に活動できる体制の構築を図っていきたいと思います。

↑ 講座で紹介された、外出中被災した際、帰宅をするための支援を受けられる「災害時帰宅支援ステーション」であることを表すマーク。

災害時要援護者支援ボランティア会 会員募集

災害時要援護者支援ボランティア会（災援会）は、大規模災害が発生した際の避難所での避難者の健康管理、トリアージ、日常生活支援等の補助を目的に平成28年7月に発足され、現在18名で保健師、看護師、准看護師、栄養士、介護福祉士等の資格をお持ちの方々で構成されています。

災害時の避難所で、避難者の様々なニーズに対応できるよう、現在会員を募集しておりますので、ぜひ加入をお願いします。

「酒々井町心身障害者福祉会」会員募集のおしらせ

酒々井町心身障害者福祉会では、町内在住の障害をお持ちの方（障害者手帳所持者）またはその家族の親睦を深めるため様々な行事を行っております。

みなさんのご入会をお待ちしております。

主な行事　総会、親睦旅行、新年会、千葉県身体障害者福祉協会主催行事等

年 会 費　1千円

問い合わせ　社会福祉協議会

特別会費納入のお礼

12月にお願いしました社会福祉協議会特別会費の納入にご協力をいただきありがとうございました。

ご協力いただいた特別会費は、一般会費とあわせて給食サービスやボランティア活動の推進、各種相談事業などの地域福祉事業に活用させていただきます。

なお、今回ご協力いただいた特別会員の皆様につきましては、7月1日発行の広報でご紹介させていただきます。

事務所が移転しました

社会福祉協議会は平成16年3月から約14年間、旧千葉信用金庫の建物を地域福祉活動の拠点としてまいりましたが、平成30年3月26日より役場庁舎内に移転しました。

なおふれ愛タクシー情報センター（予約センター）についても同様に移転となりました。

移転に伴い「空き缶・ペットボトルキャップ」は、保管場所の都合でお預かりできなくなりました。ご迷惑をおかけいたしますがご了承くださいますようお願いいたします。

また、「プルタブ」「使用済み切手」「プリペイドカード」等の収集活動は継続して行っていますので、引き続きご協力をお願いします。

今後も役場関係課や地域包括支援センターなどの関係機関との連携を密にし、住民サービスの向上に努めてまいります。

新住所　中央台4丁目11番地 西庁舎1階（地域包括支援センター隣）
電　話　☎496－6635　※電話番号は変更ありません。

善意のご寄付ありがとうございました

（敬称略・順不同）

（金銭）
▽(故)藤﨑光男　10万円
▽学校法人堀口学園昭苑保育園　2万3千665円
▽コーラスひまわり　1万7千452円
▽白ゆり会（母子寡婦福祉会）　1万1千600円
▽酒々井聖書キリスト協会　1万円
▽ふじき野さわやかクラブ　5千円
▽新山春雄　1千600円
▽越川園芸　1千500円
▽匿名8件　6万8千円
合　計　23万8千817円
（H29年12月20日～H30年3月23日受付分）

「5月・6月は赤十字運動月間です」

日本赤十字社は、「人のいのちと健康、尊厳を守る」ことを使命として、災害時の医療救護活動や、被災者への救援物資の配布、命を救う救急法の普及、赤十字ボランティアの育成等の国内外における様々な人道的活動を行っています。

これらの人道的活動は、国や県からの公的資金にたよらず、赤十字の活動にご賛同いただいた皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。

赤十字活動資金へのご支援・ご協力をよろしくお願いします。

【問い合わせ】
日本赤十字社千葉県支部
☎043－241－7531
URL　http://www.chiba.jrc.or.jp

http://fb.me.chibajrc/

ふれあいサロン「かざぐるま」

ふれあいサロン「かざぐるま」は、みなさんが気軽に集まれる地域のお茶の間として、毎月開催しています。

お茶を飲みながら楽しくお話しをしたり、歌を歌ったりして楽しいひと時を過ごしませんか。

ぜひ、ご近所の方やお友達を誘って会場までお越しください。

【会　場】中央公民館和室（1階）※お部屋は変更になる場合があります
【開催日】原則毎月第1金曜日（5月、11月、1月は第2金曜日）
【時　間】10時～11時30分

平成30年度開催日

平成30年	4月6日	5月11日	6月1日	平成31年	1月11日
	7月6日	8月3日	9月7日		2月1日
	10月5日	11月9日	12月7日		3月1日

災害義援金の募集を行なっています

国内で各種災害により被災された方々を支援するために、義援金の受付を行なっています。

この義援金は日本赤十字社千葉県支部を通じて、被災された方にお届けしています。

現在、被災者支援のために募集している義援金は次の通りです。

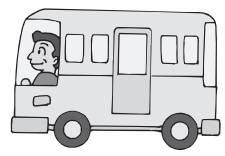
・東日本大震災義援金……平成31年3月31日まで
・熊本地震災害義援金……平成31年3月31日まで
・平成29年7月5日からの大雨災害義援金……平成30年9月28日まで

受付場所　社会福祉協議会

スクールバスチケット返金のお知らせ

日頃より、スクールバスの運行にご協力いただきましてありがとうございます。

現在、ご家庭で利用しないスクールバスチケットがございましたら一枚（75円）より返金いたします。



【返金期間】4月23日(月)～6月29日(金)※平日のみ
【時　　間】8時30分～17時15分
【問い合わせ及び返金場所】社会福祉協議会

社会福祉協議会職員紹介

●事務局長（役場から派遣）
大﨑　智行
●事務局次長
渡邊　裕之
●主幹（役場から派遣）
椎名　敏子
●副主査
吉田　実（りゅう）
久保　隆
●主任主事（役場から派遣）
伊藤　直裕
●主事
森田　真央
【退職者三月三十一日付】
●事務局長
河合　智恵美

◆広告主募集中◆

広報「社協しすい」有料広告

広報紙にPRの広告を載せてみませんか。

【広告の規格】縦45㎜×横110㎜
【広告の料金】5，000円／回

「しすいふれ愛タクシー」車体広告

【広告の規格】縦300㎜×横450㎜（マグネット式）
【広告の料金】
〈制作費〉1万円程度
※デザインによって異なります
〈掲載料〉1枚につき
・1か月2千円
・1年間2万円

総合印刷　企画・製作・イベント
株式会社 エイティー
〒289-1115　八街市八街ほ211
TEL043-444-2024　FAX043-440-1101
広告

シルバー設立10周年記念感謝祭
5/26(土) 酒々井プリミエール
午後のフェスティバルはどなたも入場無料です
イベント盛りだくさん！お気軽にご来場ください
（公社）酒々井町シルバー人材センター
広告

【申し込み・問い合わせ】社会福祉協議会　☎（496）6635

PRINTED WITH SOYINK 大豆油インクで印刷しています
この広報紙は、みなさまからの会費と共同募金の配分金によって発行されています。
※CDに録音した「声の広報」もあります。詳しくは、お問い合わせください。